

那須塩原市議会だより

# ぎかいのひととき

12月定例会議の内容をわかりやすくお伝えします。

2026.2.20 No.118

特集

おくのほそみち会  
×  
市議会

MENU

特集	P 2
常任委員会の審査・調査	P 7
市政一般質問	P 9
Future	P18



## 特集 おくのほそみち会 × 市議会

### 住民同士のつながりを深め、 支え合える地域をつくりたい



#### おくのほそみち会

「鍋掛街道を通る奥州街道のように、細く長く続く会にしていこう」という思いから、2019年に鍋掛地区で立ち上がりました。

おくのほそみち会という名前に、立ち上げの思いと、人と人のご縁が途切れずに続いていく地域でありたいという願いを込めています。

#### <会員の構成を教えてください>

◆現在会員は23人います。自治会長やコミュニティ会長そしてその他にも多くの有志が集まっています。会議の時などは役員中心で話し合いをしますが、イベントの際には多くのメンバーが一致団結して活動しています。

#### <おくのほそみち会の活動内容を教えてください。>

◆目指す地域像についての話し合いや、地域の情報交換をはじめ、防災に関する勉強会、地域資源の掘り起こしなどを行っています。また、子ども食堂と連携した「イトナベサミット」や「なべこま

つりだ、わっしょいしょい！」の企画・実施、防犯ポスターの作成と全戸配布など、世代を超えて参加できる活動にも力を入れています。

#### <それぞれ、活動に参加したきっかけを教えてください。>

◆生きがいサロンの代表をしていて、他のサロンの代表と情報交換しようと思ったことがきっかけです。  
◆民生委員になった頃に会長から会への参加と意見を求められたことがきっかけでした。  
◆コミュニティ会長をやっていたことが、「おくのほそみち会」に入ったきっかけでした。



#### <活動していく中で、一番印象に残るエピソードを教えてください>

◆おまつりで、防災啓発を目的に消防団の協力による放水ショーやバケツリレーを実施しました。世代を超えて住民が声をかけ合い、参加する姿から、「もしもの時も支えあえる地域でありたい」と強く感じ、胸が熱くなりました。

#### <活動を通して嬉しかったことを教えてください>

◆地域の方の笑顔です。イベントに参加してくれた方の表情から、地域のつながりを感じられた瞬間は、何ものにも代えがたい喜びです。

#### <どんなことにやりがいを感じているか教えてください>

◆地域を思うさまさまざまな世代の有

志が集まって活動しています。定例会や行事を重ねる中で、世代を超えたネットワークが少しずつ広がっていくことに、大きなやりがいを感じています。

#### <市民の皆様へ伝えたいことはありますか>

◆「地域を良くしていきたい」という思いは、特別な人だけのものではありません。身近な一歩や小さな関わりが、次の世代へとつながる大きな力になると願っています。一緒に地域づくりを進めていけたらと思います。

#### <他団体との連携はしていますか>

◆地域で月1回開催されている子ども食堂の方々が、イベントを行う時に協力をさせていただいています。他にも餅つき倶楽部とも

連携をしています。

#### <今後の活動で考えていることがあれば教えてください>

◆子どもたちが安心して通学できる地域をつくるために、登下校中の時間帯に、大人が「おはよう」や「こんにちは」といった温かい声をかけ合える環境を整え、地域全体で子どもたちを見守る雰囲気を作りたいです。

#### <市議会へ一言お願いします>

◆鍋掛には公園など親子で遊べる施設がありません。子育てしやすい施設があれば若い世代も増えると思います。ぜひ鍋掛にも親子で遊べる公園などを作り、みんなが幸せに暮らせる地域づくりをお願いしたいです。

## 議案等の審査結果

本会議において審議された議案の結果（報告案件は除く）は次のとおりです。

議案番号	件名	結果
同意第7号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意
議案第71号	那須塩原市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
議案第72号	那須塩原市情報公開条例の一部改正について	可決
議案第73号	個人情報の保護に関する法律施行条例の一部改正について	可決
議案第74号	那須塩原市行政手続条例の一部改正について④	可決
議案第75号	那須塩原市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	可決
議案第76号	那須塩原市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	可決
議案第77号	那須塩原市都市計画税条例の一部改正について	可決
議案第78号	那須塩原市健康長寿センター条例の一部改正について⑤	可決
議案第79号	那須塩原市保育園条例の一部改正について	可決
議案第80号	那須塩原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第81号	那須塩原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第82号	那須塩原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第83号	那須塩原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の一部改正について	可決
議案第84号	那須塩原市こども医療費助成に関する条例の一部改正について⑥	可決
議案第85号	那須塩原市塩原温泉天皇の間記念公園条例の一部改正について⑦	可決
議案第86号	令和7年度那須塩原市一般会計補正予算（第7号）⑧	可決
議案第87号	令和7年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第88号	令和7年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第89号	令和7年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第90号	令和7年度那須塩原市温泉事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第91号	令和7年度那須塩原市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
議案第92号	令和7年度那須塩原市下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
議案第93号	財産の取得について⑨	可決
議案第94号	B & G財団及び関東ブロックB & G海洋センター等所在市町村間災害時相互応援協定の締結について⑩	可決

## 請願・陳情の審査結果

### 請願

No.	受理年月日	件名	請願者氏名	結果
3	令和7年8月25日	学童野球公式戦及びその他の少年少女スポーツにおける公式戦の市施設使用料無料化に関する請願①	那須塩原市全学童野球公式戦球場無料化を訴える会 代表 中野英樹 ほか 1,738 名	採択
4	令和7年11月14日	加齢性難聴者の補聴器購入費の助成を求める請願②	林 治雄 ほか 2 名	採択

請願第3号「学童野球公式戦及びその他の少年少女スポーツにおける公式戦の市施設使用料無料化に関する請願」については、令和7年9月定例会議の結果、児童が取り組んでいる各種競技の大会で使用する市内のスポーツ施設について、どのような基準で使用料が減免されているのか、より調査・整理する必要があるという判断により、継続審査となっていました。

※継続審査とは、定例会議又は臨時会議の中で審査を終えられなかった請願や陳情などを、付託を受けた委員会が引き続き審査する手続きのことです。

### 陳情

No.	受理年月日	件名	陳情者氏名	結果
4	令和7年11月18日	那須野ふるさと花火大会運営費補助金の増額に関する陳情③	那須野ふるさと花火大会 実行委員長 岩村 龍 ほか 929 名	採択

## 広聴広報委員会からのお知らせ

議案等の審査結果のページと委員会での審査内容のページの関連性を分かりやすくするため、番号を表示しています。

意第5号	那須塩原市副市長の選任について	<b>市任委員</b> <b>建設経済常任委員会</b> <small>【審査分野】 都</small> <small>【委員】 ◎大野 齋藤寿一</small> <b>県の道路が市に移管され、市が管理する道路が増えます③</b> <b>問</b> 通学路の変更や除雪の計画といったものは変更になるのか。 <b>答</b> 変更は特にない。 <b>問</b> 今後市が管理運営するとのことであるが、維持管理費はどのようになるのか。
意第6号	那須塩原市固定資産評価員の選任について	
案第56号	令和6年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）	
案第57号	市道路線の認定について③	
案第58号	令和6年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）	
案第59号	令和6年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	
案第60号	令和6年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）	



請願第4号 加齢性難聴者の補聴器購入費の助成を求める請願 ②

反対 ●反対討論はありませんでした。

賛成 ●加齢性難聴は誰にでも起こり得る身近な課題で、聞こえにくさは日常生活や社会参加に影響し、孤立や健康面への不安にもつながる。補聴器は有効な手段であるが高額なため、助成を求める本請願は市民の切実な声に応える意義ある提案であることから賛同する。(戸張 靖久議員)

議案第86号 令和7年度那須塩原市一般会計補正予算(第7号) ⑧

反対 ●入札不調の後、予算上限を137億円と宣言しているにもかかわらず、継続費補正で予算を市況に見合ったものとして10億5千万円増額の147億5千万円とし、工事監理費と合わせ151億円にもなる新庁舎建設費は市民の理解が得られるものではないと考える。(堤 正明議員)

賛成 ●本予算は新庁舎整備の工期見直しに伴う減額の一方、物価高騰への対応や子育て・福祉の充実、学校給食費の保護者負担軽減など、市民生活を守るための適切な措置である。財政規律を保ちつつ、将来を見据えた市政運営を推進するものとして高く評価し、賛成する。(矢島 秀浩議員)

こんなことを審査・調査しました

問…質問、答…回答、意…意見  
※ ◎は委員長、○は副委員長

総務企画常任委員会

【審査分野】市政全般、情報システム、防災、税など  
【委員】◎小島耕一○星宏子、赤塚茂昭、矢島秀浩、山形紀弘、相馬剛、大野恭男、齋藤寿一

行政手続きのチェック規定が明確に規定されます ④

問 今回の改正は、上位法の改正によるものか、あるいは法的根拠を必要として行われるものなのか伺う。

答 上位法の改正など特別な理由があるということではない。行政リーガルドックの取り組みの根拠として明確に規定することから追加するものである。

問 行政リーガルドックとは何か伺う。

答 行政リーガルドックとは、行政手続きが適切に行われているかどうかを点検することである。

B & G海洋センターなどの所在市町村が災害時に相互応援を行います ⑩

問 災害協定を結ぶわけだが、どのようにブロック分けをするか伺う。

答 今回は関東ブロックとなるため、関東の自治体が対象である。そのほかに北海道、東北、北陸、中部、近畿、中国、四国、北

九州、南九州で、合計10個のブロックに分かれる。

問 関東ブロックに加盟している自治体が全て協力するという認識でよいか伺う。

答 基本的にお互いが助け合うが、強制ではない。そのときの災害の状況に応じて判断し、行けないときはお断りするといった応援協定である。

塩原地区の消防団に新しく消防自動車が増備されます ⑨

問 地域の状況を考えて小型動力ポンプ付き積載車にしたということだが、普通自動車タイプの小型動力ポンプ付き積載車と比較した場合金額の違いはどうなるのか伺う。

答 3月に行った入札では、ハイエースの設計で1,706万円だったが、今回の軽自動車では1台当たり1,200万円となり、500万円安くなった。

議案番号	件名	結果
議案第95号	公の施設の指定管理者の指定について	可決
議案第96号	公の施設の指定管理者の指定について	可決
議案第97号	公の施設の指定管理者の指定について	可決
議案第98号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	可決
議案第99号	市道路線の認定について	可決
議案第100号	那須塩原市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
議案第101号	令和7年度那須塩原市一般会計補正予算(第8号)	可決
議案第102号	令和7年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第103号	令和7年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第104号	令和7年度那須塩原市温泉事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第105号	令和7年度那須塩原市水道事業会計補正予算(第4号)	可決
議案第106号	令和7年度那須塩原市下水道事業会計補正予算(第4号)	可決
発議第17号	那須塩原市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決
発議第18号	小学校段階の公式試合等に対する体育施設使用料免除等の実現を求める決議	可決

各議員の議案等に対する賛否の状況 賛否の分かれた案件のみ記載しています。

会派名	シン・那須塩原							公明クラブ			なすの会			みらい共創				敬清会	日本共産党	りっけん市民の会	採決結果				
	松野真弓	赤塚茂昭	小出浩美	林美幸	森本彰伸	齊藤誠之	相馬剛	松田寛人	齋藤寿一	矢島秀浩	星野健二	田村正宏	星宏子	三本木直人	佐藤一則	小島耕一	金子哲也					室井孝幸	山形紀弘	平山武	中村芳隆
陳情第4号	■なすのふるさと花火大会運営費補助金の増額に関する陳情 ③																								
	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	■令和7年度那須塩原市一般会計補正予算(第7号) ⑧																								
	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 福祉教育常任委員会

【審査分野】福祉、子育て、教育、文化、スポーツなど  
 【委員】◎佐藤一則○林美幸、松野真弓、星野健二、平山武、齊藤誠之、中村芳隆、金子哲也

**学童野球公式戦及びその他の少年少女スポーツにおける公式戦の市施設使用料無料化に関する請願が採択されました**①

令和7年9月定例会議において付託され継続審査となっていました。所管事務調査として執行部への状況聴取、関係団体との意見交換会を行い「子どもたちのスポーツ健全育成の趣旨にのっとりスポーツを行うためには、所属を区別することなく利用する施設に柔軟に対応しなければならない」という意見がでました。

**加齢性難聴者の補聴器購入費の助成を求める請願が採択されました**②

(請願の審査では参考人から請願の趣旨について説明がありました。)

**問**助成制度を作るだけで良いのか。

**答**助成制度を作り、今後事務局と打ち合わせの場を作っていただきたい。

**那須塩原市健康長寿センター内温泉施設の民間活用の準備が進みました**⑤

**問**母子保健学習室やボランティアルームは継続して利用できるのか。

**答**公共施設等運営権設定に伴い利用が可能である。

**令和8年4月から高校生年代(16歳から18歳まで)の医療費の給付が償還払い方式から現物支給方式に変更されます**⑥

**問**対象者への周知方法について伺う。

**答**広報とホームページで周知をしたい。広報については2月、ホームページについては1月に予定している。高校生年代の対象者には、資格者証を3月に送付する予定で、原則、全対象者に通知が届く。

## 建設経済常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、農業、観光、環境、交通、水道など  
 【委員】◎田村正宏○堤正明、戸張靖久、小出浩美、三本木直人、室井孝幸、森本彰伸、松田寛人

**塩原温泉天皇の間記念公園の利用料が増額されました**⑦

**問**天皇の間の利用料を1.5倍にするということだが、年間の利用者数は変わらないという想定なのか伺う。

**答**指定管理者の企業努力によって利用者を増やしていただけたら考える。

**問**企業努力とは具体的にどのようなことが考えられるのか伺う。

**答**今は琴の演奏や、お茶のサービスをしているが、これらをもっと磨き上げ、更に特別な料理を提供するなど、特別な体験ができる施設としてのコンテンツの磨き上げをしていく。

**那須野ふるさと花火大会運営補助金の増額に関する陳情があり採択されました**③

(陳情の審査では参考人から陳情の趣旨について説明がありました。)

**問**20周年記念イベントのイメージについ

て伺う。

**答**音楽と花火をシンクロさせる演出や、市の歴史が分かるようなもの、ドローンショーも考えている。設営費として800万円、安全対策費で600万円見ており、市の補助金として693万円を要望する。

**議員間討議**各委員の意見を出し合ったうえで採決に入るべきだと考えるため議員間討議を行いました。

**意**花火大会の市への貢献を考えれば、693万円は採択してもよい。

**意**趣旨としては賛成するが、採択基準を決めたほうがよい。この金額については疑問。

**意**実行委員会はしっかり数字を出して補助金を請求する必要があるが、採択する方向でよい。

**意**花火大会を残していくというのは大切だが、金額については検討しなければいけない。

## 予算常任委員会

【委員】◎小島耕一 ○佐藤一則 ○田村正宏、その他全議員

**企画制作費〔ふるさと寄附事業費〕**⑧

**問**ふるさと寄附金10億円を目指すことで、今回その委託費を5,000万円増額することだが、市税の流出等を含めた収支は算出されているか伺う。

**答**ふるさと寄附金の概ね50%が必要経費で、そのうち30%が返礼品で20%は委託料である。10億円の寄付金の必要経費は5億円となる。流出する額についてはまだ計算できないので、今年度の収支は現時点では未定である。

**障害者福祉費〔重度心身障害者医療費助成費〕**⑧

**問**補助申請件数と助成費が多くなった原因として、症状的にどのような治療で増加したのか、またその対象者が転入等で増えたのか伺う。

**答**年々受給者自体が増加しており、高齢化

に伴って障害を持つ人が増加しているのが一因として考えられ、併せて、医療費単価が年々増加していることで増額になったと認識している。

**環境保全費〔地球温暖化対策推進費〕**⑧

**問**地球温暖化対策費について、増額される248万2,000円の財源について伺う。

**答**気候変動対策基金からの全額繰り入れであり、国庫からの補助はない。

**債務負担行為補正〔新庁舎建設工事管理・設計意図伝達業務〕**⑧

**問**外構工事を追加した理由を伺う。

**答**当初は金額を抑えたいという趣旨もあり自前での工事を想定していたが、設計を改めて精査したところ、経験値、配置、人数等も含めて職員では難しいと判断したためである。

※ QRコードを読み取ると質問の様子を見ることができます。



林 美幸議員



日常生活を送るなかで意図せず困難な状況となる子ども・若者が孤立することのない社会をつくる。

**困難を抱える若者への支援の強化について**

**問**社会的自立の支援に困難を有する青少年やその家族への支援として、相談待ちではなく潜在的な若者を見つけに行くアウトリーチの仕組みを市として確立する考えはあるのかを伺う。

**答**教育部として、潜在的な若者をこちらから見つけに行く新たな仕組みの確立は重要であると考えている。

**問**青少年支援である青少年プランを所管する教育部が、保健福祉部や子ども未来部と連携をしながら30歳までの若者を対象とする青少年支援のビジョンを、本市としてどのように考えるのか伺う。

**答**教育委員会と連携をし、制度上の問題に限らず、包括支援システムなどの垣根の問題を減らしていく。

**ヤングケアラー支援体制の進捗と今後の取り組みについて**

**問**実態に関する調査を行っているのか。

**答**現在、実態調査を実施している。

**問**支援には多様な機関が関与するため、具体的な連携を進めるためにケアラー支援条例策定の必要性について見解を伺う。

**答**高齢者、障害者、子どもなどの枠組みを超えて連携し、全てのケアラーを社会全体で支えていく必要がある。那須塩原市地域福祉計画でケアラー支援は重要な課題として位置づけ、ケアラー支援条例の策定の検討を行っていく。



森本 彰伸議員



令和8年度予算編成の考え方について

**問**新庁舎建設の事業費が当初見込みを上回る見通しとのことだが、財政見通しをどのように立てているか。

**答**財源は、市債の増額を予定している。返済額が増えるが、元利償還金に対する交付税措置の有利な市債を選択し、必要に応じて減災基金を活用し、市民サービスを低下させないよう予算編成を行う。

**問**新庁舎建設後の維持管理費を含めたライフサイクルコストの見通しを伺う。

**答**施設の機能や安全性を十分に確保しつつ、建設費の抑制に努めてきたところである。高い断熱性能と耐久性に優れた材質を採用し、省エネルギー性能の高い設備を導入することで維持管理費を軽減し、将来の修繕更新費用の抑制ができる見通しである。

令和8年度の予算編成にあたっては目を引く様な事業より、市民生活を第一に！

**問**有利な市債とはどのような市債か。

**答**例えば、新庁舎建設には合併特例債を活用する。これは需要に対する充当率が95%、交付税措置率が70%というものである。他に、消防署、消防車両、消防団の詰所などに使える緊急防災減災事業債がある。これは、充当率100%の中で、交付税が70%入ってくる。

**問**環境施策に大きなコストが掛かり、電気代や光熱費で回収ができない見通しの中、市長の言う「儲かるから環境施策をやっている」ということの意味を伺う。

**答**まちとしてのカラーを出すためにやっている。那須塩原は、農業も強いが、環境施策は、まだまだ参入がほかの分野に比べると低いので一つの柱として環境を押ししている。



佐藤 一則議員



若者の自殺防止対策について

**問**本市の自殺者数の傾向について伺う。

**答**平成22年から26年まで203人、平成27年から令和元年まで121人、令和2年から6年まで117人。10代と20代については、平成22年から26年まで21人、平成27年から令和元年まで18人、令和2年から6年まで12人といずれも減少傾向にある。

**問**自殺予防教育の現状について伺う。

**答**道徳で命の大切さを学ぶとともに、困難な時に相談窓口等へ助けを求めるSOSの出し方の教育を実施している。また、日頃から、教職員が児童生徒の変化を観察し、情報共有や声掛けを行い、子どもたちが安心して生活できる環境を作ることで、自殺の未然防止に努めている。

複雑、多種多様化した社会で、誰も取り残さない那須塩原市になるよう、今後もより充実した取り組みを期待します。

**問**リスクの早期発見・対応について伺う。

**答**毎朝、1人1台端末を用いた心の健康観察を実施している。デジタルの良さを生かして、担任だけでなく、管理職や養護教諭、生徒指導担当教員などがリアルタイムで子どもの心の状況を把握し、変化にすぐ対応できる体制を構築している。自傷行為や摂食障害など、命に関わる心配がある児童生徒については、学校と医療機関が確実に連携し対応するとともに、他の受診が必要な児童生徒も、適切に医療機関につないでいる。さらに、小児科医による医療相談事業や、国際医療福祉大学病院と連携して、作業療法士からリモートで助言を受けるウェブ相談事業などを実施し医療との連携を強化している。



堤 正明議員



新たな産業廃棄物処理施設の設置計画の対応について

**問**管理型最終処分場の新設が那須塩原クリーンセンターと蛇尾川、県道30号に囲まれた場所で計画されている。環境面から住民の不安があると聞いていることから市の所管についてお聞きする。

**答**本市には産業廃棄物最終処分場が集中的に設置されており一自治体が担うべき社会的責任は十分に果たしていると考えます。本事業計画は蛇尾川沿いに最終処分場を設置するものであり、自然環境や、住民の生活環境等に多大な影響を及ぼすことが懸念されることから、これ以上の設置は望ましくないと考える。

学校給食の充実と無償化実現について

**問**安全・安心な学校給食の提供と無償化を

1. 新たな産業廃棄物処理施設の設置計画の対応について
2. 学校給食の充実と無償化実現について
3. 加齢性難聴者の補聴器購入助成について

現する必要があると考えることから市の所管についてお聞きする。

**答**給食費の無償化は、子育て世帯の負担軽減や教育の公平性の観点から重要な課題と認識している。国における補助制度の規模や内容を注視し、本市としても物価高騰の中で給食の質を維持するための必要費用を試算している。

加齢性難聴者の補聴器購入助成について

**問**補聴器を使用することでコミュニケーション向上の効果が期待でき、認知症予防と健康寿命の延伸を図ることができると言われていることから市の所管についてお聞きする。

**答**県内あるいは全国の取り組み事例を参考に補聴器購入費の助成など本市にあった支援方法を検討していきたい。



田村 正宏議員



誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向けた福祉施策について

**問**難聴者へのサポートとして全国の自治体や病院等の窓口を設置が進んでいる「軟骨伝導イヤホン」を本市としても導入する考えはあるか。

**答**県内での導入も進んできていることからその有効性も勘案し、本市としても早期に設置してまいりたい。

金利上昇時代における市政運営の課題と今後の方向性について

**問**本市の市債の残高と今後の見通しについて伺う。

**答**令和6年度末時点で約281億円であるが、令和8年度末では約340億円を見込んでいます。新庁舎建設事業が完了するまでは増加の

財政負担の増加が、住民サービスを圧迫することのないよう、長期的視点に立った持続可能な財政運営に期待する。

傾向が続くものと考えている。

**問**中長期的な財政運営方針と公債費の増加による市民サービスへの影響について伺う。

**答**公共施設等総合管理計画に基づき施設保有量の最適化や長寿命化等に取り組むことで施設整備費用の縮減を図るとともに、交付税措置の有利な市債の選択や財政調整基金以外への基金への積極的な積み立てにより、将来世代への負担を考慮し市民サービスへの影響が生じないような財政運営を行っていきたい。

**問**令和4年度から開始した基金の債券運用の現状と今後の方向性について伺う。

**答**全25のうち17の基金を一括管理して運用しており、令和6年度末では約207億円の残高のうち約29億円を16銘柄の債券で保有している。今年度の運用収益については2,103万3,000円を見込んでいます。



小島 耕一議員



健康長寿センター内長寿の湯の民間活用について

**問** 新たな付加価値を有する施設のイメージについて伺う。

**答** 民間事業者が単に温浴施設のみを実施するだけでなく、官民連携事業などにより市の行政課題解決に取り組む拠点になることをイメージしている。

**問** 施設リニューアルの市負担の考え方について伺う。

**答** 単に老朽化修繕だけでなく、従来の市営温泉を脱却し、健康増進、子育て支援といった市民ニーズに応える新たな付加価値を有する交流拠点となるようリニューアルする。

**問** 温浴施設の再開はいつになるのか伺う。

**答** プロポーザルでの選定結果の議案は3月定例会議に出せればと考えており、再開は令

戦後80年、GHQにより、自虐史観が刷り込まれ、愛国心や愛郷心、地域共同体も弱くなったことから再興が必要である。

和8年度中を目指している。

学校の歴史教育について

**問** 教育基本法の改正から見ると建国記念の日の基になった神武天皇の日本統一などが記されている、古事記や日本書紀の扱いの多い教科書がよいと思うが、今回の教科書選定の理由を伺う。

**答** 採択地区協議会において、学習指導要領との整合性や子供たちのわかりやすさで選定している。

**問** 今後の教科書選定では、自虐史観が強いと愛国心や自尊心もなくなることから、愛国心が高まる教科書を選定してはどうか。

**答** 日本の子供は自尊感情や自己肯定感が諸外国から比べると低い状況にあり、懸念材料である。子供たちの自尊感情を高めていく方策をとるよう努力していきたい。



松野 真弓議員



ガバメントクラウドファンディングの成果と活用方法、今後の展望について

**問** それぞれのガバメントクラウドファンディングの目標額、寄付額、支援者数について伺う。

**答** 「日光国立公園・那須塩原の美しい湿原を、シカの食害から守るために」は寄付額83万2,000円、支援者数30人、「<人と動物が安心して暮らせる街にしたい>犬猫の避妊・去勢で共生をかなえるプロジェクト」は寄付額124万3,000円、支援者数25人であった。目標額はどちらも100万円、犬猫に関しては目標額を達成したため200万円に引き上げた。

**問** 寄付金の具体的な活用方法を伺う。

**答** シカの食害対策については、令和7年6月に設置完了したシカ侵入防止柵の維持管理の

寄付金は心のこもった善意。支援者に納得していただける活用方法で更なる支援の輪を！

ために、犬猫に関するプロジェクトについては、犬及び飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費の助成金の財源として活用していく。

**問** 犬猫の避妊・去勢手術の助成頭数の制限見直しの具体的な内容を伺う。

**答** 現在、本市の避妊・去勢手術は1会計年度につき1世帯2頭までとなっているが、頭数制限の撤廃を視野に入れ検討していく。

**問** プロジェクトを引き続き実施する予定とのことだが、今後はどのような形で実施していくのか伺う。

**答** 今回は募集期間が90日間であったが、寄付の状況など鑑み、事業者と相談しながら検討していく。



星野 健二議員



持続可能な行政運営について

**問** 若手職員のスキルアップを図るため、どのような取り組みが行われているのか。

**答** 基礎知識の向上を図るために、様々な研修を設定していることに加え、幅広い知識を習得するために、3年から5年程度のジョブローテーションで複数の部署を経験し、市職員としての視野を広げ、多面的に物事を考える能力の向上を図っている。

**問** 職員のワークライフバランスの充実を図るための取り組みは。

**答** 仕事と育児等の両立支援として育児や介護に係る各種休暇・休業制度を拡充したほか、柔軟な働き方として時差出勤制度、テレワーク制度を導入した。

**問** 職員のメンタルヘルスを守るための取り組みは。

若手職員が安心して、働き続けられる組織づくりは、将来にわたって安定した行政運営を支える基盤となります。

**答** 臨床心理士等によるカウンセリングやストレスチェックのほか、総務課配属の保健師による身近な相談窓口を設置した。

**問** 地元の若者など、優秀な人材を継続的に確保するための採用方法は。

**答** 職員採用試験を前期と後期の2回実施しているほか、地元の高校生を対象とした「ふるさと高校生枠」を特別枠としてもうけている。また、令和7年度において、民間企業等での職務経験のある人を対象とした「ワクワク人材枠」をもうけたほか、技師を通年で募集した。



山形 紀弘議員



トクトクなすしおばらパレードキャンペーンと物価高騰対策について

**問** トクトクなすしおばらパレードキャンペーンの実施状況について伺う。

**答** 還元総額1億3,000万円、還元率30%として、9月1日から10月31日まで実施され、11月28日現在の還元見込額は約1億2,000万円となっている。省エネ家電購入促進キャンペーンは、還元総額500万円で、同期間中に基準を満たす6万円以上の省エネ家電を購入した市民に、2万円分の商品券を交付し、還元見込額は約400万円である。プレミアム付商品券事業は、発行総額3億9,000万円で、申込みは販売数の約1.4倍となった。

**問** キャンペーンの実業規模について伺う。

**答** 予算規模は、当初2億4,000万円。追加交付により2億9,000万円となり、委託費

物価高から市民の暮らしを守るため、お米券提案や弱者支援、商品券制度見直しを！

は約6,000万円で事業費の約2割である。

**問** 今後の物価高騰対策について伺う。

**答** 国は「強い経済」を実現する総合経済対策を閣議決定した。物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の拡充として、従来の推奨事業に加え、食料品価格高騰への特別加算や、米などの負担軽減を目的としたプレミアム商品券、電子クーポン、地域ポイント、いわゆるお米券や食料の現物給付支援が追加され、市としても速やかに実施していきたい。



小出 浩美議員



定年延長に伴う職員体制の強化について

問 定年延長に伴い経験年数の長い60歳から65歳の職員(以下「熟練職員」とする。)が一定数定着していく。今後の様々な地域課題などの解決にはこの熟練職員の経験と能力を有効に活用することが重要である。今後の職員体制強化について伺う。

答 熟練職員は、10年後には130人となる。熟練職員の心強さというのは、20、30年やってきて那須塩原市のことを熟知していることで、コロナの時の市民への電話対応など緊急時にも頼りになった。うまく活躍できるように、しっかりと考えていく。

市民や地域に寄り添う職員体制の構築と法令に基づく安全なまちづくりの観点で質問しました。

空き家等対策の推進に関する特別措置法等の効果的な運用による安全なまちづくりについて

問 倒壊等の危険性が危惧される建物を除却する法律等に基づく対応について伺う。

答 建物を除却するには法令に基づき「特定空き家」に認定する。その基準は、保安上危険であるなどの4つ。これまでの除却の実績は、行政代執行1軒、略式代執行2軒である。その解体費用の財源は、国庫補助金、建物所有者に対する国税徴収法の規定による徴収などである。



平山 武議員



公民館の在り方と地域を主体とした持続可能なまちづくりについて

問 自主防災組織の結成状況と課題・今後の取り組みについて伺う。

答 214自治会のうち123自治会が結成、57.2%である。黒磯地区80自治会(55.6%)、西那須野地区29自治会(100%)、塩原地区14自治会(34.2%)である。課題は、高齢化・人口減少による担い手不足である。地域の実態に応じて、複数の自治会による方法等検討していく。また、昨年からの試験的に市の防災訓練を公民館ごとに実施しているので、実証をしながら進めていく。

問 自治会の加入率の推移と加入率向上の取り組みについて伺う。

答 加入率は毎年1%くらい減少している。課題は若年層の加入促進や高齢者世帯の脱退防

1. 公民館の在り方と地域を主体とした持続可能なまちづくりについて

止等である。若年層に対しては、宅地建物取引業協会と協定して取り組んでいる。高齢者に対しては、生きがいサロン等で呼びかけている。今年は、初めてコミュニティまつり会場で実施し、効果が見られた。

問 社会教育施設である公民館を「地区センター」として、地域住民が主体的に活用できるための組織を公民館ごとに創る考えがあるか伺う。

答 公民館はまちづくりの拠点として重要な役割を果たしている。今まで担ってきている社会教育施設としての役割も大切にしながら地域の人が地域の特性を活かしたまちづくりに、自主的に活動しやすくなる仕組みを作ることも重要と考える。



星 宏子議員



子どもの先天性欠如歯への対応について

問 近年、永久歯がもともと少ない先天性欠如歯の子どもが増えており、6歳臼歯が出てこないと注意が必要とされている。市民、特に妊産婦への先天性欠如歯への理解促進や、周知について市の考えはあるか伺う。

答 先天性欠如歯に特化した周知は実施していないが、妊産婦に対しては、保健師等からの指導、適切な口腔衛生、食生活に関する情報提供などを行っている。

テレビ難視聴地域の課題について

問 テレビ難視聴地域の現状について伺う。

答 矢板中継局、新塩原中継局、那須高原中継局によりほぼ市内全域が視聴可能エリアとなっているが、塩原、関谷、金沢、板室の4地区については、その一部で難視区域が生じ

テレビ共聴施設の維持管理が困難になっている辺地共聴施設の支援体制の構築を。

ている。

問 組合員が減少し、維持管理が困難になってきた組合に対しての相談受付窓口はあるか伺う。

答 テレビ共同受信施設(辺地共聴施設)相談支援窓口を、総務省で開設している。市はデジタル推進課が窓口となり対応している。

問 国の方針で新技術が導入された際、現存施設の在り方について検討しているのか伺う。

答 既存の共聴組合の施設は組合所有の施設であり資産撤去は組合の責任のもと実施されると認識している。撤去費用が多額になるなどの問題が生じることも考えられることから国へ支援の要望などを継続し、国の動向を注視し対応していく。



矢島 秀浩議員



産後ケア体制の現状と今後の充実について

問 本市の産後ケア体制について、他の自治体と比較しての評価について伺う。

答 本市は委託医療機関が複数あり、自宅に近い施設を選べる点が強みで、利用しやすい環境が整っていると評価している。

問 令和6年度の利用実績と市の評価を伺う。

答 宿泊型162人、通所型263人、居宅訪問型5人で、利用要件緩和により大幅に増加し、多様なニーズに応えられたと評価している。

問 居宅訪問型が少ない理由を伺う。

答 開始からまもなく認知度が低いことや、自宅に専門職を迎えることへの抵抗感があると考えている。

問 予約が取りにくいケースはどれほどあるのか伺う。

答 月数件程度発生しており、特に宿泊型で多

申請手続きのデジタル化など、産後でも安心なサービス環境の整備を期待します。

い。予約できない場合は保健師の訪問・相談や他支援へのつなぎを行っている。

問 利用申請の課題と改善策について伺う。

答 「支所へ行く負担が大きい」という声があり、オンライン申請の導入や申請書の簡素化を検討している。

問 委託機関の課題について伺う。

答 助産師など専門スタッフの確保が難しいこと、急なキャンセル時の人件費・食費等負担の課題が挙げられている。

問 産後ドゥーラ\*など寄り添い型支援についての市の考えについて伺う。

答 多様な地域資源の把握を進め、必要な家庭に適切につなぐ体制を整えていきたい。

\*産後ドゥーラとは、産前産後の女性に寄り添い、心身のケアや家事・育児のサポートをする専門家のこと。



戸張 靖久議員



クマ対策と今後の取り組みについて

問本市のクマ出没状況と人身被害について伺う。

答今年度の目撃情報は12月7日時点で81件、人身被害は3件である。近年は、令和5年度36件・被害0、令和6年度61件・被害0と、目撃件数は増加傾向にある。

問クマ出没や緊急銃猟に備えた対応マニュアルは整備されているか伺う。

答目撃通報から現場対応、緊急銃猟までを想定したマニュアルを現在作成中である。専門家の助言を踏まえ、県や警察、猟友会と連携し、安全確保を最優先に整備していく。

ミルクタウンを掲げた酪農振興について

問ミルクタウン戦略の概要と現在の取り組み状況について伺う。

- ・生活圏に迫るクマに備える。
- ・ミルクタウン那須塩原でまちを元気に！

答市民・生産者・事業者・市が協働し、酪農を核とした地域活性化を進めている。商品開発や高校生との連携、イベントPRなど幅広く展開している。

問稼げる酪農の実現に向けた取り組みと市産乳製品の販路拡大策について伺う。

答付加価値を高めた商品開発とリピーター獲得を重視し、民間事業者との連携や県外・海外展開を進めていく。



Viehfest in Nasushiobara 2025 の写真



室井 孝幸議員



観光業と農業の連携による地域活性化について

問本市の温泉地における農業の現状について伺う。

答塩原地区では、特に、高原野菜が作られていて、生産量は県内1位である。高原野菜は人気があるため、もっと売り出しているのではないかという思いがある。

生産量が限られているため、高原野菜と打ち出しても、なかなか都内に売り出せるほど量は多くないかもしれないという懸念もあるが、ポテンシャルはあると思っている。

また、米作りについては、特に平たんなどところでの大規模化農業はどんどん増えていて、那須塩原市全体の農業生産高は上がっているが、一方で、中山間地域においては、農家の高齢化が進み、担い手が不足してきてい

本市の特産品は、牛乳だけではなく、素晴らしい農産品も沢山ある。もっと食のPRができればと思います。

る。他の作物でも、例えば、塩原大根についても、やはり後継者が不足しているということで、非常に問題になっているほか、最近で言うと、特に獣害が増えている。

こうした耕作放棄地の増加とともに、中山間地域での農業の衰退は心配されている現状にある。

実は私、○○なんです。

昨年発行した議会だより114号(令和7年6月20日号)では、4月の選挙で当選した議員を紹介しました。本号では、一人一人の議員についてより深掘りするため、「実は私、○○なんです。」というテーマでのひとこと自己紹介を掲載します。

<p>戸張 靖久 議員 実は私、東京駅で駅員をしています。</p>	<p>松野 真弓 議員 実は私、本場仕込みのフラダンサーなんです。</p>	<p>赤塚 茂昭 議員 実は私、剣道二段です。</p>
<p>小出 浩美 議員 実は私、名前が「ひろみ」なんです男なんです。</p>	<p>矢島 秀浩 議員 実は私、東京都出身で移住定住組です。</p>	<p>堤 正明 議員 実は私、伊勢の生まれなのです。</p>
<p>三本木 直人 議員 実は私、北海道まで自転車で旅をしました。</p>	<p>林 美幸 議員 実は私、保護司をしています。</p>	<p>室井 孝幸 議員 実は私、おじいちゃんなんです。</p>
<p>山形 紀弘 議員 実は私、地域防災が活動の原点です。</p>	<p>小島 耕一 議員 実は私、那須地区ぶどう研究会会長をやっています。</p>	<p>森本 彰伸 議員 実は私、沖縄の三線が弾けるのです。</p>
<p>星野 健二 議員 実は私、市内で印刷業もしています。</p>	<p>田村 正宏 議員 実は私、全国各地で暮らしてきました。</p>	<p>平山 武 議員 実は私、元町長なんです。</p>
<p>佐藤 一則 議員 実は私、ヒト〔ホモ・サピエンス〕なんです。</p>	<p>星 宏子 議員 実は私、書道好きなんです。</p>	<p>齊藤 誠之 議員 実は私、畑で野菜を作っています。</p>
<p>相馬 剛 議員 実は私、朝早起きなんです。</p>	<p>大野 恭男 議員 実は私、ウインタースポーツも好きなんです。</p>	<p>松田 寛人 議員 実は私、料理が好きなんです。</p>
<p>中村 芳隆 議員 実は私、建設会社の会長と、簡易郵便局の局長をしています。</p>	<p>金子 哲也 議員 実は私、ぼっぼ通りの花植えボランティアを年間100回以上しています。</p>	<p>齋藤 寿一 議員 実は私、茶道をやっています。</p>

本号では一人ひとこと形式で各議員から募集した自己紹介を掲載しましたが、議会だより114号の議員紹介もぜひ併せてご覧になってください。また、このひとことに対する詳しい説明を、議会インスタグラムにて紹介して予定ですが、議会インスタグラムも、ぜひ、フォローしてみてください。



議会だより114号(令和7年6月20日号)

# Future

～わたしの夢～ No.34

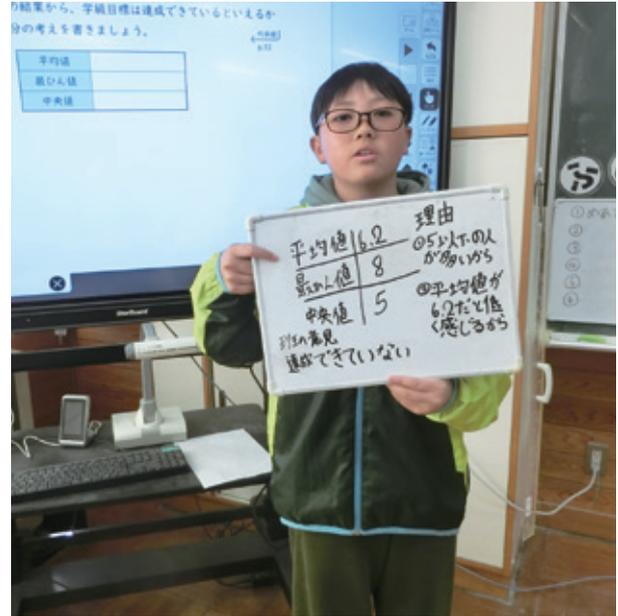
那須塩原市立西小学校 6年

むろい もりと

## 室井 杜音さん

### 小学校の先生を目指して

**僕**の将来の夢は、小学校の先生になることです。あるとき妹が「宿題がわからない」と言い、母が教えてあげていましたが、説明が難しいというので僕が代わりに教えてあげました。すると、妹は問題を解くことができ、僕もうれしくなりました。僕の学校の先生方は、人の気持ちに寄り添ったり、悪い時には叱ったりしてくれます。授業内容を考えて勉強を分かりやすく教えたり、人の気持ちに寄り添ったりするのは難しいことだと思います。でも、だからこそそんなことができる先生はすごいと思います。僕はそういう先生になりたいと思います。今から勉強時間や勉強方法を見直し、夢に向かって努力していきたいです。



杜音さんは、日ごろからどの授業でも課題に真摯に向き合い、思考しています。また友達と日々楽しく過ごし、学校生活を充実させている姿が見られます。我々と同じ職業を目指していることを知り、ぜひ夢を実現させてほしいと願っています。

(推薦者 星野 将興先生談)

議会暦						
日	月	火	水	木	金	土
2/15	16	17	18	19	20	21
					本会議 再開・提案説明	
22	23	24	25	26	27	28
		本会議 会派代表質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	
3/1	2	3	4	5	6	7
		本会議 一般質問	本会議 一般質問・議案質疑	常任委員会	常任委員会	
8	9	10	11	12	13	14
	常任委員会		常任委員会			
15	16	17	18	19	20	21
		議員全員協議会 予算常任委員会 決算審査特別委員会	本会議 採決・散会			

※上記の日程は予定です。今後変更になる場合があります。  
本会議、常任委員会は、午前10時開会予定です。

## 次回予告

次号の議会だよりは令和8年5月20日発行  
予定です。

### ～掲載予定内容～

- 特集取材
- 3月定例会議審査内容  
(委員会審査、会派代表・市政一般質問等)
- Future ～私の夢～
- 議会暦 (6月定例会議日程)

## 編集後記

長引く物価高や生活費の負担増など、私たちの暮らしを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。こうした中、市議会には市民の皆さまの声に寄り添い、身近な課題を一つひとつ丁寧に議論していく姿勢がより一層求められています。今年は午(うま)年。馬が颯爽と駆けるように、変化の激しい社会情勢に遅れることなく、より良い市議会を目指して全力で邁進してまいります。今後も「読みやすく、親しみやすい」より良い広報づくりに努めますので、どうぞご期待ください。

(矢島 秀浩)